

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(文部科学省)

対策の柱立て(大区分)	Ⅲ. 暮らしの安心・地域活性化	担当部局	初等中等教育局
対策の柱立て(中区分)	1. 暮らしの安心の確保		
対策の柱立て(小区分①)	(2) 安心して教育を受けられる体制の整備と子どもを育てやすい国づくりの推進	担当課	児童生徒課
対策の柱立て(小区分②)			

対策における施策の名称 **安心して教育を受けられる体制の整備: スクールカウンセラー等派遣、道徳教育の充実**

(事業名)	いじめ対策の推進	新規/既存	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 既存
-------	----------	-------	--

平成24年度補正予算額	3億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	一般会計
-------------	-----	-----------------------------	------

事業の内容
(予算については、予算の使途及び予算を交付等する対象者を明記)
いじめの問題等について児童生徒が速やかに相談できるよう、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置時間の拡充を行い、これに要する人件費を支出する都道府県・指定都市等に対して補助を行う。(補助率1/3)

実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input type="checkbox"/> その他(
------	---

アウトプット指標(進捗指標)
(アウトプット指標による目標)
平成25年3月時点での交付決定済額 3億円
平成24年度末までに事業完了

アウトカム指標(効果指標)
(アウトカム指標による目標)
平成24年度末までに、約2万校(中学校8, 252校、小学校11, 690校)において、スクールカウンセラーの配置時間を通常1回4時間のところ、2~3時間増やすこと及びスクールソーシャルワーカー1, 113人の配置時間を通常1回3~4時間のところ、4~5時間増やすことにより、児童生徒に対しよりきめ細かな相談体制を確立する。

【スケジュール】
3月6日付けで都道府県・指定都市等からの実施計画をとりまとめ、変更交付決定 (6月1日時点)
予定どおり平成25年3月末に事業を完了した。(合計58のすべての地方公共団体において支出済み)

事業の進捗状況
予算の執行状況
(進捗実績、今後のスケジュール)

【進捗ステップのイメージ図】

執行早期化のために講じている工夫

事業に関するURL
(事業実施場所、補助先等)
http://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/icsFiles/afildfile/2013/01/21/1330010_5.p (5頁)